



金子みすゞ (1903~1930)

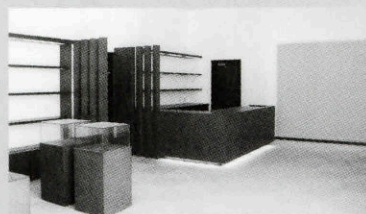
本名テル。明治36年山口県大津郡仙崎村（今の長門市仙崎）に生まれる。大正末期すぐれた作品を発表し、西條八十に「若き童謡詩人の巨星」とまで称讃されながら26歳の若さでこの世を去った。没後その作品は散逸し「幻の童謡詩人」と語り継がれるばかりとなったが、矢崎節夫氏の長年の努力により、遺稿集が見つかり甦りをはじめた。その優しさにつらぬかれた詩句の数々は、今大きな感動をもって、人々の心にひろがり続けている。



▲ みすゞギャラリー



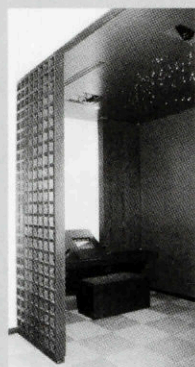
▲ 当時のままに再現された金子文英堂の店内



▲ ミュージアムショップ・受付ロビー



▲ 金子文英堂の帳場机



◀ 検索室

金子みすゞ全集 (512編)
直筆・活字・英訳バージョン、キーワード検索、用語解説
みすゞを語る人々
上山雅輔、大島先生、小学校・女学校時代の友達
みすゞ作品の朗読
日色ともゑ、上山雅輔、仙崎小児童、英語版、歌
みすゞ甦りの旅年表
館内展示資料案内



▲ 常設展示室からロビー



▲ 仙崎の町屋造りが再現された金子文英堂

金子みすゞ記念館

至 青海館

至 さわやか海岸



金子みすゞ記念館

開館時間 午前9時～午後5時
休館日 火曜日（火曜日が祝日の場合は翌日）
年末年始（12/29～1/3）
※5月31日までは毎日開館します
入館料 一般/350円 高校生以下/150円
団体（20人以上）
一般/300円 高校生以下/100円
問い合わせ 金子みすゞ記念館 ☎ 26-5155
企画振興課文化振興係 ☎ 23-1115

「金子みすゞ記念館」開館記念企画展

イラストレーター

尾崎真吾

金子みすゞ詩画集

「海とかもめ」

原画展

4/11(金)～5/11(日)